2021年度　国風第一幼稚園　教育課程

教育目標

① 自分のことは自分でできること
② 「おはよう」の挨拶ができること
③ 「ありがとう」と、すぐにお礼を言えること
④ 人の目を見て、しっかりとお話を聞けること
⑤ 自分の思ったことを、言葉で伝えられること

保育者のこころえ

✧ ありのままの子どもを受け入れ、一人一人の子どもたちの育ちを理解する姿勢を失わない。
✧ 子どもが、身近な環境と主体的に関わり、心動かされる体験を重ねる中で試行錯誤したり、色々考えたり出来るよう、環境構成や援助を工夫する。また、この環境が子どものどんな力を育てるための物なのか見通しを持つ。
✧ 1．計画(PLAN),2．実践(DO)，3．評価・振り返り(CHECK)、4．改善(ACT)のPDCAサイクルで保育内容や指導方法を常に見直し、保育実践力の向上を心がける。
✧ 「非認知的能力」＝目標に向かって頑張る力、他の人とうまく関わる力、感情をコントロールする力など、測れない力が園生活の子ども主体の遊びの中で身に付いていくことを理解し、十分な遊びの時間や環境を整える。
✧ 保護者の方との信頼関係を築き、協力し合って子どもの成長を見守り、援助し、その成長を喜び合う。
✧ コロナ対策を常に心がけ、保育環境を整える。

I. 幼児期に育てていきたい「資質・能力」の3つの柱

〔生涯にわたる生きる力の基礎を培うことを目指す〕
(1)知識及び技能の基礎(感じたり、気付いたり、分かったり出来るようにする)
(2)思考力・判断力・表現力等の基礎(気付いたことや、出来るようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする)
(3)学びに向かう力・人間性等(心情、意欲、態度が育つ中で、より良い生活を営もうとする)

※この3つの柱が、保育内容の5つの領域の活動を通して育っていきます。

II. 5つの領域

〔3つの柱を幼児の生活する姿から捉え、幼児の発達の側面からまとめて示したもの〕

■ 健康

〔健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う〕
ねらい
(1)明るく伸び伸びと行動し、充実感をあじわう。
(2)自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。
(3)健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しを持って行動する。

■ 人間関係

〔他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人と関わる力を養う〕
ねらい
(1)幼稚園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう。
(2)身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。
(3)社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。

■ 環境

〔周囲の様々な環境に好奇心や探求心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力〕
ねらい
(1)身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ
(2)身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。
(3)身近な事象をみたり、考えたり、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。

■ 言葉

〔経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う〕
ねらい
(1)自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。

(2) 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。
(3) 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、言葉に対する感覚を豊かにし、先生や友達と心を通わせる。

■ 表現

〔感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする〕

ねらい

(1) 色々な物の美しさなどに対する豊かな感性をもつ。
(2) 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。
(3) 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。

※各領域に示すねらいは、幼稚園における生活の全体を通じ、幼児が様々な体験を積み重ねる中で相互に関連をもちながら次第に達成に向かうものである。

III. 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10 項目)

1. 健康な心と体(領域「健康」)
幼稚園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

2. 自立心(領域「人間関係」)
身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信を持って行動するようになる。

3. 協同性(領域「人間関係」)
友だちと関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

4. 道徳性・規範意識の芽生え(領域「人間関係」)
友だちと様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友だちの気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、決まりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友だちと折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

5. 社会生活との関わり(領域「人間関係」「環境」)
家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、幼稚園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会のつながりなどを意識するようになる。

6. 思考力の芽生え(領域「環境」)
身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予測したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友だちの様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

7. 自然との関わり・生命尊重(領域「環境」)
自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探求心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にする気持ちをもって関わるようになる。

8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚(領域「環境」)
遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

9. 言葉による伝え合い(領域「言葉」)
先生や友だちと心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

10. 豊かな感性と表現(領域「表現」)
心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友だち同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

※ これらの項目は、幼児教育の方向性を示したもので、到達目標ではありません。

5歳児の年の計画（令和3年度）

年間目標	◎人を思いやる豊かな心と自発性を持つ。 ◎自分の力を十分に発揮する。											
学期	1学期					2学期				3学期		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ねらい	・年長組になった喜びを感じながら園生活を楽しむ。 ・友だちと互いのイメージを出し合いながら、遊ぶ楽しさを味わい、友だちとのつながりを深めていく。 ・年長児としての自覚を持ち、園生活に必要な決まりや約束事などを再確認する。 ・音楽に親しみを持ち、歌や踊りを楽しむ。 ・文字や数に興味を持ち、言葉のおもしろさを知る。 ・身の回りにある自然とふれあうことを楽しむ。					・友だちと考えを出し合い、工夫しあいながら遊びを進めていく楽しさを味わう。 ・自分の力を十分に発揮しながら、クラスのみんなで取り組む楽しさを味わい、表現することを楽しむ。 ・自分なりの目的をもって、活動に意欲的に取り組む。 ・身近な事象を見たり考えたり、扱ったりする中で、ものの性質や数量などに対する感覚を豊かにする。 ・相手の気持ちを考えながら行動し、園生活を楽しむ。			・自分達で遊びや生活を進め、充実した園生活を楽しむ。 ・園生活の中で数量・文字・時間に興味を持ちそれを遊びに取り入れる。 ・音楽に興味を持ち、目標に向かって努力をし、みんなで力を合わせてやり遂げる喜びを味わう。 ・失敗を恐れず、進んで物事に取り組む意欲を持ち、自分の力でやり遂げた達成感を味わう。 ・もうすぐ入学という期待と自覚をもつ。		
内容	・親しみをもって新入園児を迎え、優しく接したり、面倒を見たりする。 ・いろいろな遊具や用具（クレヨン、色鉛筆、鉛筆、絵の具）を試して、使い方を再確認する。 ・大勢の友だちと一緒に遊びながら、仲間意識を持ち、友だちとのつながりを楽しむ。 ・自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを受け入れたりして遊ぶ。 ・誰にでもしっかり挨拶や返事をする。 ・公共の場や施設があることを知り、それらを大切に使う。 ・園生活に必要な決まりを確認したり、自分たちで生活の場を整えようとしたりする。 ・友だち同士心を1つにして、曲に合わせて踊る事を楽しむ。 ・園生活を通して、ひらがなや数字に関心を持ち、友達同士の会話から言葉のやりとりを楽しむ。 ・いろいろな自然物に触れ、経験や活動を豊かにする。 ・身近な動植物に親しみ、成長を期待し、友だちと一緒に喜び合う。					・友だちと互いの考えを認め合いながら、遊びや生活を進めていく。 ・遊びの中で生じる問題について、自分たちで考え、解決しようとする。 ・仲間と遊ぶ楽しさを十分に味わい、お互いの気持ちを尊重し合いながら、ゆずったり我慢したりする気持ちを持つ。 ・自分の役割を意識し、友だちと力を合わせて目的を達成して、みんなでやり遂げた満足感を味わう。 ・いろいろな運動あそびに力いっぱい取り組んだり、自分なりの目的を持って挑戦しようとしたりする。 ・自分のイメージを動きや言葉などでのびのびと表現し演じて遊ぶことを楽しむ。 ・いも掘りに楽しく参加し、さつまいもの成長に興味を持ち収穫の喜びを感じる。 ・折り紙を折ったり、はさみやのりを使ったりして、季節に合ったものを作って楽しむ。 ・いろいろな材料を使い、自分なりに工夫して作る。 ・色の濃淡や太い線、細い線、色を混ぜ合わせるおもしろさを知る。			・ルールのある遊びを楽しんだり、みんなでルールを作ったり、工夫したりして集団遊びを楽しくする。 ・異年齢とも積極的に関わり、相手に応じて遊び方を変化させながら楽しむ。 ・遊びや生活を友だち同士で助け合ったり、励まし合ったりしながら力を合わせて進めていく。 ・遊びやクラスの仕事に見通しを持って取り組み、最後までやり遂げようとする。 ・冬の自然や自然現象に興味を持つ。 ・寒さに負けず十分に身体を動かし、冬の健康生活に必要な生活習慣を身に付ける。 ・友だちと共に、目標に向かって活動し、みんなと一緒に伸び伸びと表現することを楽しむ。 ・毎日の生活の中で時計を見て、時間を気にしたり、考えたりして興味を持つ。 ・自分の課題や苦手なことにも挑戦し、自信を持って取り組めるよう進めていく。 ・1年生になることへの期待と喜びを持ち、意欲的に遊びや仕事に取り組む。		
環境構成・援助	・進級の喜びを保育者も共有し、自信を持って生活を進められるようにする。また、生活や遊びを主体的に進められるように、遊具や道具の約束を話し合い、みんなで守って気持ちよく生活できるようにする。 ・クラス全員で遊んだり、会話をする時間を多く作ったりし、初めて同じクラスになった子どもとの関わりが増えるよう、環境を整える。 ・音楽に合わせて歌ったり踊ったりする中で、楽しいと感じながら友だちと一緒に活動することの嬉しさを感じられる雰囲気を作る。 ・文字や数に興味が持てるように、日常生活の中でひらがなや数字を多く取り入れて、自然と親しめるようにする。 ・園内の身近な自然に気づくことが出来るように、草花や虫に触れたり、観察したり出来るようにする。					・クラス全員が揃う自由遊びの時間を多く設け、たくさん関わり合える環境を整える。 ・友だちに関心が持てるように、友だちの良さやおもしろい考えなどを周囲の子どもに伝えて、遊びを広げていく。 ・いろいろな活動の中で、自分の力を試そうとする意欲を支え、やり遂げた喜びに共感し、充実感や達成感を味わうことが出来るようにする。 ・活動の中で、ものの性質や数量、様々な感覚を子どもたちに問いかけ、自ら考えたり、感じたり出来るようにし、みんなで共有する。 ・友だちと、共通の話題について自分の思いや考えを説明したり、相談したりして、意見を出し合い、友だちと折り合いをつけながら過ごす楽しさを感じられるようにする。			・自分たちで考えて生活の場を整えていけるように、次の活動で何が必要か、どうしたら始められるかなどを考える時間を作り、問いかけるなどしていく。 ・友だちと一緒に楽しめる遊びを提供し、ルールを一緒に考えながら遊びが進められるようにする。 ・数量や文字、時間を身近に感じ、関心を高められるような遊び道具を使って、繰り返し挑戦する気持ちを持てるようにしていく。 ・発表会の練習の中で、友だちと教え合ったり、良いところを認める場を設けたりして、みんなで楽しく発表会を作り上げていけるようにする。 ・自分の力を十分に発揮し、最後まで自分の力でやり遂げることで達成感や充実感を味わうことが出来るように、個々の考えや表現を十分に受け止めていく。 ・1年生になることへの期待や喜びを感じながら、1日1日を大切に楽しく過ごせるような環境を作り、お世話になった人への感謝や、園生活を振り返り、友だちとの思い出や繋がりを感じていけるようにする。		

2021年度年長	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
製作帳	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
かみこうさく	①パクパクくま	②わんわんレース	③かえるのジャンプ	④ねこのさかなつり		⑤ぶたのたまいれ	⑥レストランごっこ		⑦クリスマスツリーわなげ	⑧くるるんこま	⑨おにのおめん	⑩おひなさま
すいさいあそび	じゆうが	こいのぼり（指スタンプ）	あめ（たらし絵）	服の模様（いろいろな線）		花火（ふき絵）		くだもの（色の混ざり合い）	プレゼント探し（はじき絵）	洋服づくり（にじみ絵）	じゆうが	
はじめてのあいうえお	P1～5「50音」「直線」P6,7「斜め線」「ギザギザ」P8,9「曲線」	P10,11「いろんな線」P40「1,2」P38,39「3～6」P36,37「7～10」	P12「い・こ」P13「く・へ」P14「し・も」P15「つ・や」	P16「う・り」P17「さ・き」		P18「よ・ま」P19「は・ほ」P20「に・け」	P21「た・な」P22「ら・ち」P23「る・ろ」	P24「の・め」P25「ぬ・ね」P26「わ・れ」	P27「て・そ」P28「と・を」	P29「あ・お」P30「え・ん」P31「す・む」	P32「か・ふ」P33「ゆ・せ」P34「み・ひ」	P35「じぶんのなまえ」
指定画・絵画遊び	じゆうが	おかあさん	おとうさん	1学期の思い出			うんどうかい		おゆうぎかい	冬休み	ふれあい動物園	じゆうが
行事の製作	・対面式のプレゼント ・母の日のプレゼント	・父の日のプレゼント	・七夕飾り			・卒園アルバムの表紙 ・敬老の日のはがき製作				・豆袋 ・鬼のお面製作	・自画像 ・卒園式の部屋飾り	
鍵盤ハーモニカ	♪年中の復習 ♪メリーさんのひつじ	♪ひげじいさん ♪きらきらぼし	♪ちゅうりっぷ（簡単） ♪かえるのうた	♪かえるのうた ♪ぶんぶんぶん		♪チューリップ ♪むすんでひらいて	♪ちょうちょ ♪発表会の練習	♪ぽんぽこたぬき ♪発表会の練習	♪どんぐりころころ ♪発表会の練習	♪発表会の練習	♪発表会の練習	
行事など	・入園式 ・始業式 ・対面式 ・こどもの日お遊戯会	・親子ピクニック ・内科検診 ・歯科検診	・見守り参観 ・プール開き ・園外保育 ・プラネタリウム見学	・笹飾り ・七夕お遊戯会 ・山のくらし説明会 ・個人面談 ・山のくらし			・運動会 ・お散歩遠足 ・国風こども祭り ・いもほり	・体操参観	・お遊戯会 ・もちつき ・クリスマス会	・人形劇	・豆まき ・ふれあい動物園 ・音楽発表会 ・お別れ遠足	・ドッチボール大会 ・ひなまつり会 ・卒園式
	・遊戯練習（こいのぼり）		・山のくらし準備 ・七夕遊戯練習 ・卒園アルバム撮影	・プール遊び		・音楽発表会練習 ・運動会練習	・音楽発表会練習 ・運動会練習 ・遊戯会練習	・音楽発表会練習 ・遊戯会練習	・音楽発表会練習 ・遊戯会練習	・音楽発表会練習	・卒園式練習	・卒園式練習

がんばれ年長さん！

★自分のことは自分の力で

自分のことは自分で責任をもって行動できるように指導していきます。自分の物は無くしたり、忘れたりしないように、しっかり管理することを少しずつ伝えていきたいと思います。ご家庭でも、自分のことは自分で行う習慣をつけて頂き、ハンカチやティッシュ、お箸セットなどの毎日使うものは自分で用意できる環境を作ってあげてください。

★言葉

言葉で自分の思いを伝え、相手の思いを知る喜びを知らせていきます。先生や友達と話す機会を多くつくり、自分の思ったことや考えを話したり、相手の話も最後までしっかり聞けるように指導しいていきます。また、相手の目を見て話を聞いたり、挨拶やお礼が言えるように普段から心掛けていきたいと思います。

★文字・数字

・日常生活の中で子ども自身が必要性を感じ、自ら覚えようという意欲が、持てるようにしていきます。文字は、鉛筆の持ち方や姿勢に気を付けて、ひらがな五十音を一文字ずつ正しい書き順、正しい文字を書くよう指導します。また、工作や絵には自分で名前を書いていきます。数字は、１～１０までの数の数え方、数字の書き方を覚えます。ひらがなも読めるように、少しずつ練習していきます。

★時間

日常生活の中で、時計に興味が持てるようにしていきます。「長い針が６までに○○しましょう」というように子どもたちが自分で時間を意識して、時計を見て見通しを持って行動することを知らせていきます。また、少しずつ段階を踏んで時計が読めるようにしていきます。

★食事

食材の栄養について知らせ、食の大切さを知り、食に興味が持てるように指導します。３０分くらいで食べられるよう指導していきます。お箸の持ち方・食べるときの姿勢など食事のマナーに気を付け、好き嫌いを減らし何でも食べれるようにしていきます。嫌いなものでも頑張って食べられるようにご家庭でも指導よろしくお願いします。

★体操

講師は小島先生です。マット・跳び箱・鉄棒・ボール・縄跳びなど、いろいろな運動を楽しく行います。６月・７月はプールで行います。３月にはクラス対抗のドッチボール大会を予定しています！クラスで団結して取り組み、嬉しさ・悔しさを友達と分かち合える機会になると思います。楽しみにしていてください！

★英語

講師はキャッシー先生です。毎週月曜日に各クラス２０分ずつ行います。楽しく英語遊びをして、興味が持てるようにします。積極的に取り組めるよう働きかけていきます。また、良い姿勢で話を聞く態度を身につけ、集中力を養う時間にもしていきます。

★絵の具

絵の具を楽しみながら、色の楽しさ、混色の不思議さを感じ、色彩への興味を持たせます。パレット・筆の使い方、絵の具の溶き方、片付け方を覚えます。スモック等を汚すこともあると思いますが、よろしくお願いします。

★鍵盤ハーモニカ

上手に演奏することよりも音楽を楽しむことを目標とします。意欲的に練習に取り組み、演奏する楽しさや自分の力でやり遂げる達成感を感じられるように根気よく指導していきます。得意な子も苦手な子も無理なく楽しくできるように工夫をしながら、２月の音楽発表会に向けて少しずつ進めていきたいと思います。夏休み、冬休みなどに鍵盤ハーモニカを持ち帰った際は親子で楽しみながら、少しずつ練習してください。ご協力よろしくお願いします。

これから1年間、子どもたちの成長がとても楽しみです！

心身共にたくましく、自立心を持った心の優しい子になれるよう、スムーズに小学校へ進学できるよう、担任一同、温かく見守り、援助・指導していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします！

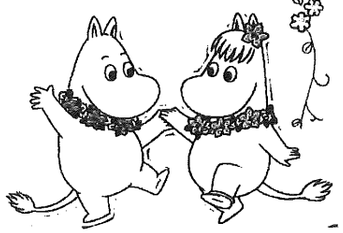
R3年長 クラス目標

すみれぐみ

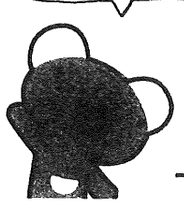
1. ちいさいこにやさしく、おともだちとなかよくあそぶ
2. しゅうちゅうして しずかに せんせいのはなしをきく
3. ちからをあわせて みんなでがんばる

うめぐみ

- おともだちにやさしくして なかよくあそび、こまっているこがいたら たすけてあげる
- ようちえんでのやくそくをまもっていろいろなことを いっしょうけんめいがんばる
- せんせいのはなしをしずかにしっかりきく



かんなぐみ



① おはなしをきくときは、はなしをしているひとをみてしずかにきく

② おともだちにことばでじぶんのきもちをつたえる

③ きゅうしょくのときに、にがてなものもすこしずつがんばってたべる